

令和4年1月 瀬戸内海の赤潮

水産庁瀬戸内海漁業調整事務所

【 概 要 】

- 瀬戸内海では、3件の赤潮が発生した。（前年同月6件）
 - ・ 内訳は紀伊水道1件、豊後水道2件であった。
 - ・ 漁業被害は発生しなかった。（前年同月0件）
 - ・ 出現した赤潮構成プランクトンは3属であった。

- 土佐湾では赤潮が発生しなかった。（前年同月1件）

- 熊野灘では赤潮が発生しなかった。（前年同月0件）

○ 本月報は、次の各府県から提供のあった赤潮情報を瀬戸内海漁業調整事務所が
取りまとめたものです。

和歌山県、大阪府、兵庫県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、
愛媛県、高知県、福岡県、大分県

○ 年を跨がって発生する赤潮については、年を区切りに再計上しています。

（大分県、豊後水道の *Cochlodinium polykrikoides* 1件）

（高知県、豊後水道の *Mesodinium rubrum* 1件）

○ 本報告の数値は速報値であるため、変更されることがあります。

1. 赤潮発生状況（令和4年1月） 発生 3件 （漁業被害0件）

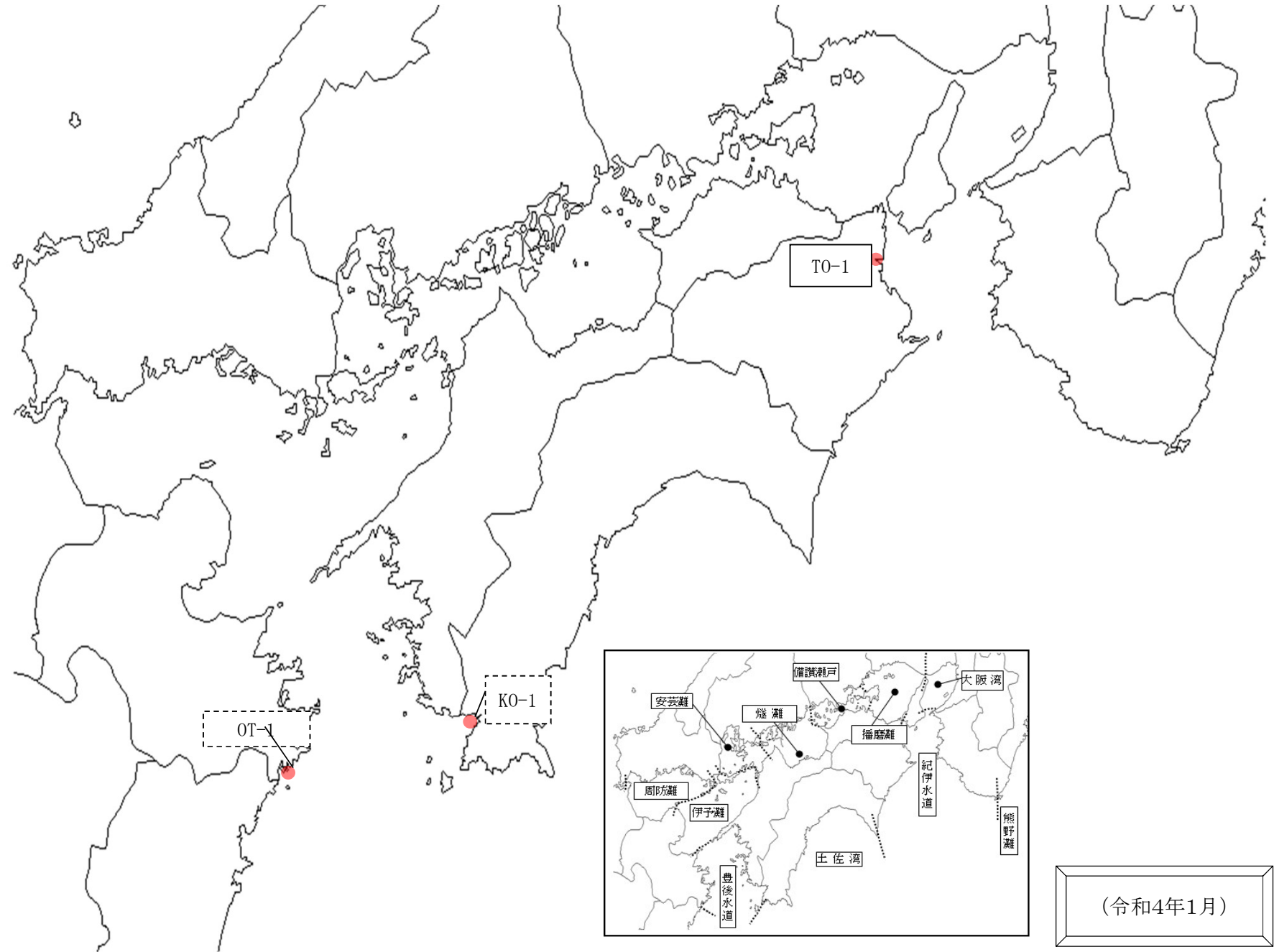
番号	府県別 番号	発生期間（日間）	灘名	府県名	発生水域	赤潮構成プランクトン	最高細胞数 (Cells/ml)	発生状況及び発達状況	水色	漁業 被害	最大面積 (km ²)	発生 水深
		発生日 ～ 終息日（日数）										
1	OT- 1	11/29 ～ 継続中	豊後水道	大分県	猪串湾	<i>Cochlodinium polykrikoides</i>	800	佐伯市猪串湾森崎で11月29日に <i>Cochlodinium polykrikoides</i> が41 cells/ml確認された。	不明	無	不明	5m層
2	KO- 1	12/14 ～ 1/7 (25)	豊後水道	高知県	宿毛湾	<i>Mesodinium rubrum</i>	2,800	12月14日から宿毛湾内で確認されていたメソディニウム・ルブラムの赤潮は、1月7日に行った赤潮調査では確認できなかった。	6	無	不明	表層
3	TO- 1	1/11 ～ 継続中	紀伊水道	徳島県	吉野川下流域	クリプト藻（種不明）	21,300	1/11に吉野川下流域でクリプト藻（種不明）が最高21,300cells/ml検出された。その後は、1/18に7,470cells/mlまで減少したものの、1/25には14,900cells/mlまで再び増加し現在も発生が継続中である。	不明	無	不明	表層

※府県別コード（府県名）：WK-(和歌山県)、OS-(大阪府)、HG-(兵庫県)、OY-(岡山県)、HS-(広島県)、YG-(山口県)、TO-(徳島県)、KA-(香川県)、EH-(愛媛県)、KO-(高知県)、FO-(福岡県)、OT-(大分県)

2. 赤潮による漁業被害(令和4年1月:0件)

番号	府県別 番号	赤潮発生期間 (日数)	発生海域 (府県名)	漁業被害の期間・水域	被害内容 (魚種・へい死尾数)	被害金額 (千円)	赤潮構成プランクトン	最高細胞数 (cells/ml)

3. 赤潮発生状況図



※ 数字は赤潮発生状況の府県別番号を示し、赤字の場合は漁業被害があることを示す。点線の枠は前月以前から発生していることを示す。

4. 赤潮発生件数

(1) 灘別、月別赤潮発生件数 (令和4年1月～)

【単位：件】

月 灘 名		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合 計	
														延	実
瀬 戸 内 海	紀伊水道	1												1	1
	大阪湾														
	播磨灘														
	備讃瀬戸														
	燧灘														
	安芸灘														
	伊予灘														
	周防灘														
	豊後水道	2												2	2
小計	延	3													
	実	3												※	3
土佐湾															
熊野灘															
総計	延	3													
	実	3												※	3

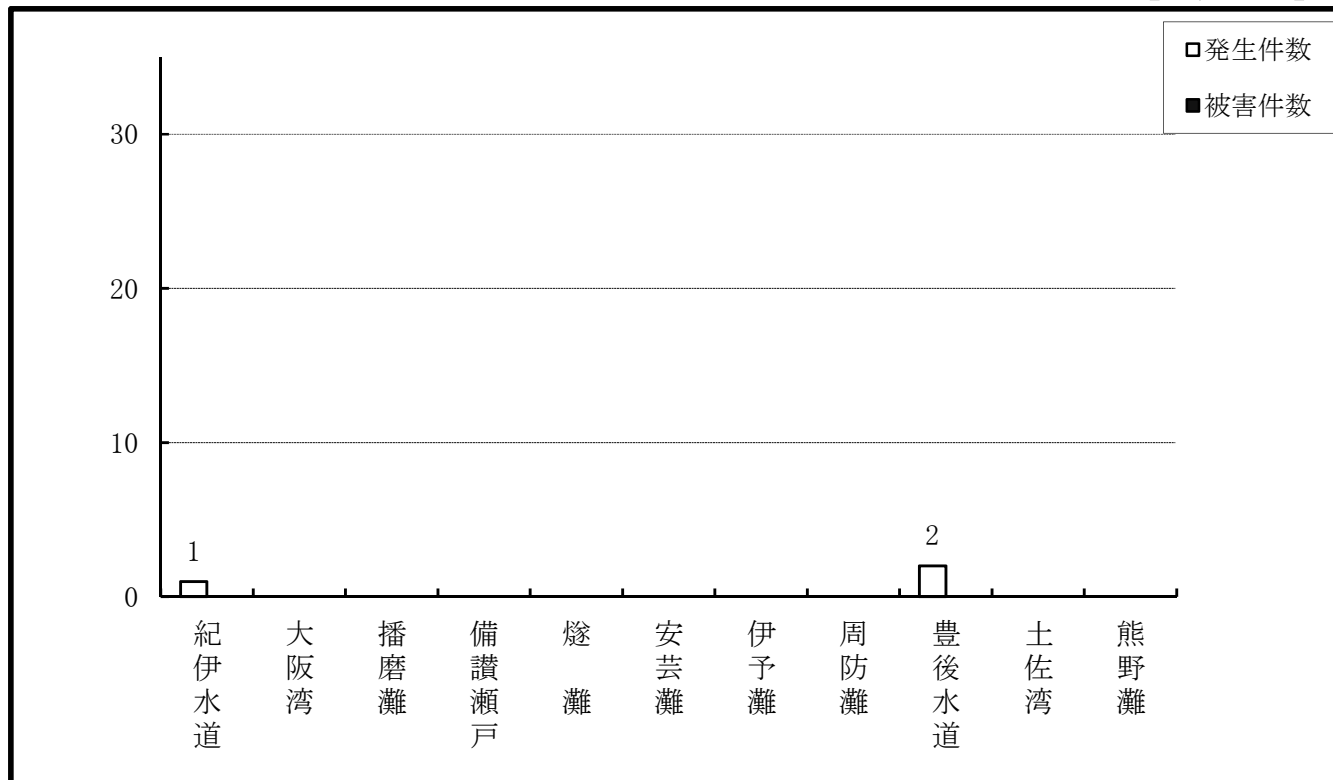
(注)

- 縦計の「延」は複数の灘に、横計の「延」は複数の月にまたがるものを各々計上し、「実」はそれらを1件として計上した。
- 囲み数字は漁業被害件数を示す。
- ※ 赤潮発生及び漁業被害実件数
(複数の灘もしくは月にまたがるものを1件として計上し、縦・横の計とは一致しない)

(2) 灘別赤潮発生件数

(令和4年1月～)

【単位：件】

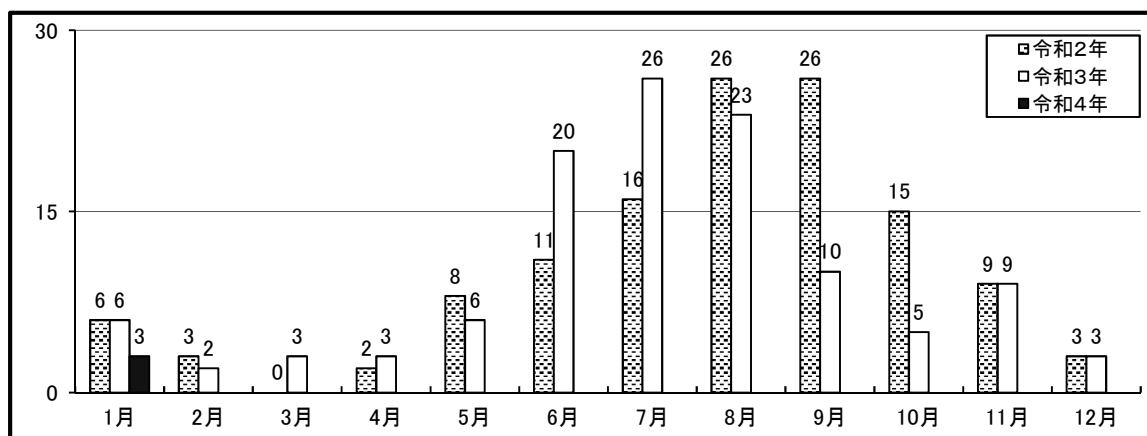


(3) 月別赤潮発生件数 (令和4年1月～)

【瀬戸内海】

【単位：件】

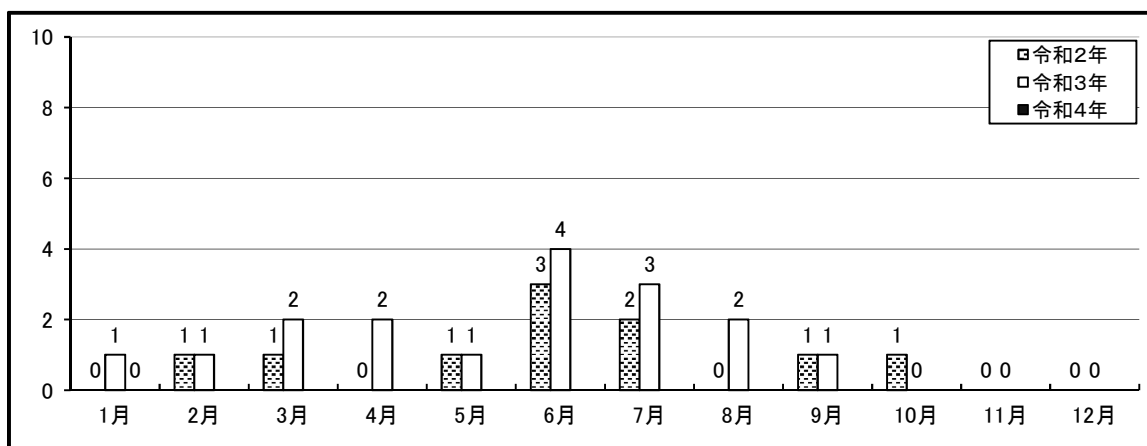
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和2年	6	3	0	2	8	11	16	26	26	15	9	3	125
令和3年	6	2	3	3	6	20	26	23	10	5	9	3	116
令和4年	3												3



【土佐湾】

【単位：件】

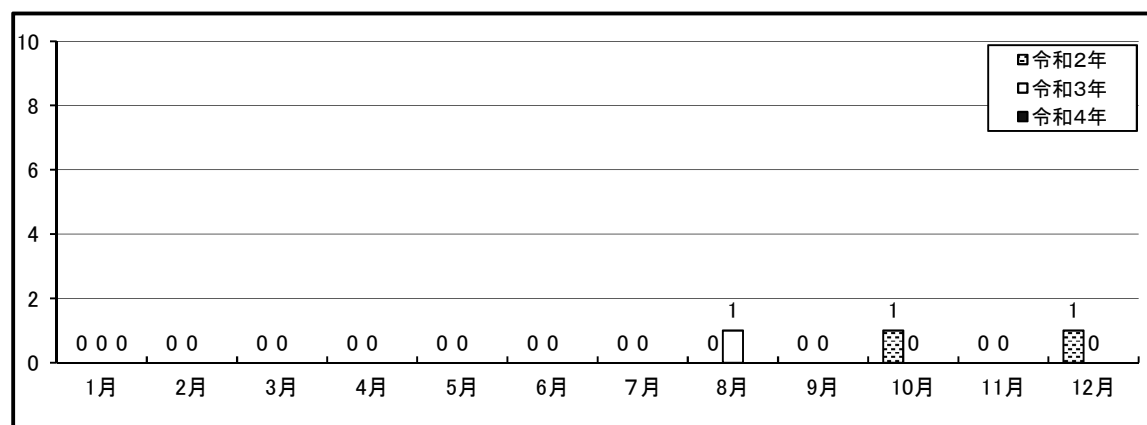
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和2年	0	1	1	0	1	3	2	0	1	1	0	0	10
令和3年	1	1	2	2	1	4	3	2	1	0	0	0	17
令和4年	0												0



【熊野灘】

【単位：件】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
令和3年	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
令和4年	0												0



(4) 灘別、継続日数別赤潮発生件数

(令和4年1月～)

【単位：件】

日 灘 名		～ 5	6 ～ 1 0	1 1 ～ 3 0	3 1 ～	継続中	不明	計
瀬 戸 内 海	紀伊水道					1		1
	大阪湾							
	播磨灘							
	備讃瀬戸							
	燧灘							
	安芸灘							
	伊予灘							
	周防灘							
	豊後水道			1		1		2
小計	延			1		2		3
	実			1		2		3
土佐湾								
熊野灘								
総計	延			1		2		3
	実			1		2		3

(注) 「延」は複数の灘にまたがるものを各々計上し、「実」はそれらを1件として計上した。

5. プランクトン別、灘別赤潮出現件数（令和4年1月）

【単位：件】

灘		瀬戸内海								瀬戸内海計	土佐湾	熊野灘	合計
		紀伊水道	大阪湾	播磨灘	備讃瀬戸	燧灘	安芸灘	伊予灘	周防灘	豊後水道			
渦鞭毛藻	<i>Cochlodinium</i>									1	1		1
	小計									1	1		1
クリプト藻	種不明	1									1		1
	小計	1									1		1
繊毛虫	<i>Mesodinium</i>									1	1		1
	小計									1	1		1
合 計		1								2	3		3

(注)

- 1) 出現件数は、プランクトンごとに計上しているので、複数のプランクトンによって構成される赤潮の場合、赤潮発生件数と必ずしも一致しない。
- 2) 赤潮が複数の灘にまたがる場合、灘ごとに計上している。
- 3) 赤字は漁業被害件数を示す。
- 4) 複数のプランクトンで構成される赤潮で漁業被害が発生した場合は、優占種に漁業被害件数を示した。

6. プラントン別、月別赤潮出現件数 (令和4年1月～)

【単位：件】

月 プラントン		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合 計
渦 鞭 毛 藻	<i>Cochlodinium</i>	1												1
	小計	1												1
ク リ ブ ト	種不明	1												1
	小計	1												1
繊 毛 虫	<i>Mesodinium</i>	1												1
	小計	1												1
合 計		3												3

- (注)
- 1) 出現件数は、プラントンごとに計上しているので、複数のプラントンによって構成される赤潮の場合、赤潮発生件数と必ずしも一致しない。
 - 2) 赤潮が複数の月にまたがる場合、月ごとに計上している。
 - 3) ○数字は漁業被害件数を示す。
 - 4) 複数のプラントンで構成される赤潮で漁業被害が発生した場合は、優占種に漁業被害件数を示した。